

Vol.
3

薬剤師によるフォローアップ、ご存知ですか

薬剤師・薬局の上手な活用法

薬局では、薬を正しく使用できているか、薬が効いているか、副作用の兆候が表れていなか等について、薬剤師が患者さんに電話やオンラインなどで確認するフォローアップのサービスを行っています。フォローアップは、薬を一人ひとりの状況に合わせて安全に使用していただくための

大変有効な方法となっています。また同時に、患者さんと薬剤師のコミュニケーションを強化し、安心して薬を使い続けていただきたことはありますか。ポリファーマシーは「ポリ(多く)」と「ファーマシー(薬剤)」からなる造語で「多剤服用」とも言います。これは、単に服用する薬剤数が多いことではなく、それに伴って有害な事象が起きた場合に、薬の正しい知識が身に付きますので、気兼ねなくこのサービスを受けてください。

また「ポリファーマシー」という言葉をお聞きになりましたことはありますか。ポリファーマシーは「ポリ(多く)」と「ファーマシー(薬剤)」からなる造語で「多剤服用」とも言います。これは、単に服用する薬剤数が多いことではなく、それに伴って有害な事象が起きた場合に、薬の正しい知識が身に付きますので、気兼ねなくこのサービスを受けてください。

状態や、薬を飲み忘れやすくなる状態等を指します。

ポリファーマシーを防ぐためには、薬の服用等は自己判断をせずに、医療機関や薬局では、服用している処方薬だけでなく、市販薬やサプリメント等の情報も、医師や薬剤師等に伝えるようにしましょう。かかりつけ医やかかりつけ薬剤師・薬局を持つことも大切になります。また、医師や薬剤師がお薬手帳からあなたが使っている全ての薬を把握できるように、お薬手帳はひとつにまとめて、継続して記録するようになります。

なります。また、医師や薬剤師がお薬手帳からあなたが使っている全ての薬を把握できるように、お薬手帳はひとつにまとめて、継続して記録するようになります。



こちらも
チェック

お薬のご相談はかかりつけ薬剤師・薬局に

公益社団法人 日本薬剤師会